

事務事業 No./名称	■サービス部門 □支援部門					ザイムスコード及び個別事業名	
		総務-09 個人情報保護事業					462
主管課	総務課		関連課				
分野名	市民参画・協働の推進						
目標 (目標値)	個人情報の保護						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	218千円	336千円				
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	218千円	336千円				
	人員配置数	0.8人	0.8人				
	人件費	7,333千円	7,238千円				
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	7,551千円	7,574千円				
	市民1人当 りの経費	43円	43円				
	対象者1人 当りの経費	103,438円	130,586円	対象者=個人情報 開示件数			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	鎌倉市	逗子市	横須賀市	茅ヶ崎市	平塚市	
	個人情報開示率	37.0	78.6	52.8	89.7	44.4	
	請求件数	73	14	36	58	36	
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴う個人情報保護条例の大幅な改正(収集の制限及び提供をする際の制限の強化等)を平成18年4月に行なったが、その後の行政運営の変化等により本市における個人情報保護制度をとりまく環境が変わってきている。 (2)個人情報開示請求時及び個人情報開示等におけるプライバシーを確保するためのスペース等が不足している。					
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 個人情報開示請求時及び個人情報開示等時におけるプライバシーを確保するため、対応は出来る限り、行政資料コーナー奥の打合せ机を使用するように努めた。					
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1)より時代に即した個人情報保護制度の推進 (2)個人情報開示請求時及び個人情報開示等時におけるプライバシーを確保するためのスペース等の確保					
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1)より時代に即した個人情報保護施策の検討を行う。 (2)個人情報開示請求時及び個人情報開示等時におけるプライバシーに配慮した対応をとる。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	市の保有する個人情報の保護に関し、国や他の地方公共団体の動向を踏まえ、現状に即した個人情報保護制度の検討・見直しに努める。			評価結果	改善の必要性	個人情報の適正な運用について周知を図るとともに、個人情報保護制度の適時性に努める。
A	有				A	有	
課長名		内藤 昭二			部名・部長名		総務部・小村 亮一